

平成30年度 熊谷市総合防災訓練 【アンケート用紙】





防災士…参加者16名
(うち、回答15名)
回答率 93.8%
↓アンケート結果↓




震災想定訓練エリア

【記入方法】 「アンケート」欄の(1. 良い 2. 普通 3. 改善が必要)は自由記述欄です。気付いたこと(特に「3.改善が必要」に○)

No.	実施時間		フェーズ (段階)	訓練項目	訓練内容	実施機関	
	開始	終了					
1	8:00	8:45		避難住民輸送訓練(バス)	バス(計4台=国際十王交通(株)1台、秩父鉄道観光バス(株)1台、市委託のバス2台)により、避難住民を避難場所(訓練会場)まで輸送する。	<ul style="list-style-type: none"> 自治会(自主防災組織) 国際十王交通バス(株) 秩父鉄道観光バス(株) 大里行政センター、江南行政センター 	<p>【左のNo.1~3について】 (1. 良い 2. 普通 3. 改善が必要)</p> <p>回答数：1【2名】、2【6名】、3【6名】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央消防署長の諸注意の時、熊谷市歌が流れたままだった。 マイクの音量が小さい(最初)。 消防士の号令の声が聞こえなかった。 開会式は立ったままが良い。 シェイクアウト訓練、参加者が少なかった。 (開会式) もっと緊張感をもって実施していただきたい。 開会式時に座るのは、腰痛のある方が多く辛そうに感じた。 (避難住民輸送訓練) 自治会地域がわからない。 整列に時間がかかり過ぎ。集合から15分かかった。強いリーダーシップが必要か。 熱中症対策良好 避難の様子が確認できず。 司会が放送している時は、音楽テープを止める。 マイクの音が小さい。 暑さの中、早く対策・対応され、良かったと思う。
2	8:45	9:00		集合・整列	<ol style="list-style-type: none"> 全参加機関は、各プラカード位置に集合する。 全参加機関は、プラカードを掲げ、本部前整列位置に整列する。 	全参加機関	
3	9:00	9:25		開会式	人員報告、開会のことば、訓練本部長(市長)訓示、来賓挨拶及び紹介、並びに訓練上の注意を行う。	全参加機関	

No.	実施時間		フェーズ (段階)	訓練項目	訓練内容	実施機関	アンケート 
	開始	終了					
4	9:25	9:35	フェーズ1【初動期】 	災害対策本部設置訓練	① 会場放送による「緊急地震速報」を行い、シェイクアウト訓練を行う。 ② 特設テント内に、災害対策本部(以下、「災対本部」)を設置する。 ③ 本部長から、本部員への指示を行う。	・災害対策本部長(市長)、災害対策本部員 ・市長公室(本部事務局)	アンケート 【左のNo.4について】 (1. 良い 2. 普通 3. 改善が必要) 回答数：1【4名】、2【4名】、3【6名】 ・ほとんどの参加者がシェイクアウトしていない(役所、防災関係者のみだった。) ・本部については、良いと思う。 ・③について、声が小さい。 ・スピーカーの音が小さい。 ・本部の会議の内容がわかって良かった。 ・放送が被っている。 ・姿勢はほとんどがとっていない。指示が伝わらない。 ・スピーカーの音が聞きにくい。聞こえない。 ・音が小さい。 ・開会の消防の開会宣言が全く聞こえない。 ・ボードを利用して情報を再確認で出来るようにする(実際は行うと思いますが)。 ・放送の意味が良く分からないのか、シェイクアウト対策をほとんどしていない。 ・放送音量不足 ・シェイクアウト訓練は、開会式の一環として行い、全員が実施はどうか。

No.	実施時間		フェーズ (段階)	訓練項目	訓練内容	実施機関
	開始	終了				
5	9:35	9:40		情報収集訓練	<p>関係機関は、入手した被災情報を消防本部(訓練車)に報告する。</p> <p>消防本部(訓練車)は、関係機関から報告のあった情報を集約して、災対本部情報班詰めの連絡員(災対本部消防担当)に、消防無線により報告する。</p> <p>災対本部情報班長は、連絡員(災対本部消防担当)から報告を受け、本部へ報告する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・熊谷警察署 ・日本郵便(株) 熊谷郵便局 ・東京ガス(株) 熊谷支社 ・東京電力パワーグリッド(株)熊谷支社 ・消防本部(指揮隊) ・総合政策部(情報班) ・水道部




アンケート

【左のNo.5について】
(1. 良い 2. 普通 3. 改善が必要)

回答数：1【3名】、2【4名】、3【7名】

- ・報告の時に、音楽が流れていて、報告を受けた方に聞いたところ、聞きにくかったとのことでした。
- ・バックミュージックが大きくて、情報収集の音が聞こえずらい(ほか1名)。
- ・もう少し、専門用語で実施してもらいたい。
- ・普通の白バイより機動力ではトレールバイクでしょう。郵便局もクロスカブくらいは、必要かも。バックの音、疑問。
- ・実施には、現場の写真も撮るのでしょうか。
- ・放送が聴きづらい。
- ・音質改善をしてほしい(スピーカーを前後左右に)。
- ・各種報告事項を市長に報告する際、バックミュージックを停止のこと。

No.	実施時間		フェーズ (段階)	訓練項目	訓練内容	実施機関
	開始	終了				
6	9:40	9:45		広報訓練	災对本部の指示を受けた広報広聴班は、広報車により次の広報活動を行う。 ① 市民への市の対応状況等の情報提供及び二次災害防止広報 ② 市民へ避難情報の広報	・市長公室部(広報広聴班)



アンケート


【左のNo.6について】
(1. 良い 2. 普通 3. 改善が必要)

回答数：1【6名】、2【4名】、3【3名】

- ・声も大きくて良い。
- ・バックのスピーカーのボリュームが大きくて広報車のスピーカーが聞きづらかった。
- ・リアリティーに欠ける。
- ・広報車の方向による。4か所スピーカーが聞こえない。
- ・広報車のスピーカーが前後だけだが、左右も必要ではないか。
- ・わかりやすく広報車良かった。
- ・止めるのは、電気・ガス、水道も止める。冬はストーブ
- ・民助、公助の広報
- ・パニックしている人たちへの対応が必要。
- ・広報車が放送している時は、音楽のテープ音を小さくすること。
- ・広報車のマイク音量小さい。
- ・シグナル音がほしい(切迫感がない。)
- ・音量不足

No.	実施時間		フェーズ (段階)	訓練項目	訓練内容	実施機関
	開始	終了				
7	9:45	9:50		避難訓練	<p>避難情報の広報後、参加機関は、次のとおり避難訓練を行う。</p> <p>1 事業所集団避難訓練 防火管理者等の誘導により企業等参加者を避難させる。</p> <p>2 自治会(自主防災組織)避難訓練 ① 消防団、消防団後方支援隊、自治会(自主防災組織の避難誘導班)の誘導により、避難隊列を組み、要配慮者(高齢者、障害者、日本語を解さない者等)やペット同行避難者とともに指定緊急避難場所(指定避難所)に避難する。 ② 避難完了後、保健師が避難行動要支援者(高齢者及び障害者)の健康状態等についての聴き取りを行い、福祉避難所への移動が必要と判断された者を福祉避難所に移動させる。</p> <p>3 帰宅困難者の誘導訓練 「帰宅困難者」の表示を付けた自治会参加者を、鉄道事業者及び熊谷警察署が連携して、土手付近から誘導する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(一社)埼玉県トラック協会 熊谷支部 ・熊谷市防火安全協会・消防本部(消防総務課) 自治会(自主防災組織) ・熊谷市ろう者協会 ・熊谷市消防団 ・熊谷市消防団後方支援隊 ・熊谷市防火安全協会 ・消防本部(消防総務課) ・市長公室(広報広聴班)・福祉部 ・(公社)日本愛玩動物協会 埼玉県支所 ・熊谷市国際交流協会 ・熊谷警察署 ・東日本旅客鉄道(株)(熊谷駅) ・秩父鉄道(株) ・自治会(自主防災組織) ・市民部(市民班)

・震度6強、M8.1
・家屋の倒壊、道路の損壊
・ライフラインも被害あり
・被災者、死傷者の発生
・避難所には多数の避難者



アンケート

【左のNo.7について】
(1. 良い 2. 普通 3. 改善が必要)

回答数：1【6名】、2【9名】、3【0名】

- ・誘導は的確に大きな声で、実施していただいた。
- ・消防のバイク展示を見たかった。
- ・地震対策の説明があり、メディア放送などの情報が、多くされていた。
- ・参加機関の紹介に合わせて、「緊急消防援助隊」、「広報緊急援助隊」、「自衛隊災害派遣」などについて、簡単にアナウンスしてはどうか。

No.	実施時間		フェーズ (段階)	訓練項目	訓練内容	実施機関
	開始	終了				
8 -①	9:50	10:05		住民による災害 対応訓練及び各 種連携訓練	<p>1 初期消火訓練 自治会(自主防災組織)、事業所等 等は、消火器を使用し、燃烧皿の 油火災を消火する。</p> <p>2 仮設トイレ設置訓練 環境部は、熊谷市環境衛生 組合とともに仮設トイレを避難 所に設置する。</p> <p>3 電気(照明)設備仮設訓練 埼玉県電気工事工業組合は、避 難所に電気(照明)設備を仮設する。</p> <p>4 アマチュア無線を使用した安 否確認訓練 奈良地区の住民安否情報 を自治会(自主防災組織)が収集 し、その結果をアマチュア無線 を使って、現地から市災害対 策本部に報告する。</p>	<p>・自治会(自主防災組織)・事業 所等 ・消防本部(予防課) ・熊谷市防火安全協会・熊谷市 消防団</p> <p>・熊谷市環境衛生組合・環境部</p> <p>・埼玉県電気工事工業組合 ・教育委員会</p> <p>・奈良地区防災計画検討委員会 ・総合政策部(情報班)</p>
8 -②						

アンケート





【左のNo.8-①について】

(1. 良い 2. 普通 3. 改善が必要)


回答数：1【4名】、2【10名】、3【1名】

- ・初期消火の基本指導を徹底した方が良い。
- ・普段の消火訓練より、生々しかった。
- ・本部とのアマチュア交信見落とししました。無線
基設置場所不明。奈良地区情報収集方法未調査。

当日、奈良地区でも防災訓練が行われ、地区ご
との安否訓練の結果を集計し、市災害対策本部に
報告いただきました。

No.	実施時間		フェーズ (段階)	訓練項目	訓練内容	実施機関	アンケート 
	開始	終了					
	10:05	10:25	フェーズ2「応急期」 	負傷者救助救出、救護及びトリアージ訓練	<p>5 負傷者救助救出、救護及びトリアージ訓練</p> <p>① 自治会(自主防災組織)は、消防団員と協力して負傷者を救出し、応急処置を行った上で、担架により重傷者を1次トリアージポストへ運ぶ。</p> <p>② 現場に到着した救急隊(救急救命士)は、1次トリアージを実施後、救急車により重傷者を病院へ搬送する。 また、コミュニケーションボードを用い、日本語を解さない負傷者の状態を確認する。</p> <p>③ 市民部は、医師会・歯科医師会の協力を得て、救護所を設置する。</p> <p>④ 自治会(自主防災組織)は、応急担架を作製し、負傷者を救護所に運ぶ。</p>	<p>・(一社)熊谷市医師会</p> <p>・(一社)熊谷市歯科医師会</p> <p>・(公社)埼玉県看護協会</p> <p>・自治会(自主防災組織)</p> <p>・熊谷市消防団</p> <p>・消防本部(中央署)</p> <p>・市民部(医療班)</p>	<p>【左のNo.8-②について】</p> <p>(1. 良い 2. 普通 3. 改善が必要)</p> <p>回答数：1【8名】、2【6名】、3【1名】</p> <p>・連携が取れていて、とても良い。</p> <p>・消防団の応急処置もすばらしい。</p> <p>・指示が明確でない。トリアージポスト機能せず。常に声を出して、誘導すべき。</p> <p>・負傷者役より、医療機関の方は慣れているようで、素早い対応を取っていた。</p> <p>・具体的にきめ細かく指導していた。</p> <p>・トリアージタッグが適切に付され、これによる迅速な、処置が行われている。</p>
9	10:25	10:35		道路啓開訓練	<p>熊谷市建設業協会は、緊急輸送路のパトロールを行い、啓開必要箇所を建設部(道路管理者)に連絡する。</p> <p>熊谷市建設業協会及び建設部は、熊谷警察署の先導により、重機等を搬送して障害物を除去し、交通路を確保する。</p>	<p>・熊谷市建設業協会</p> <p>・熊谷警察署</p> <p>・建設部(建設班)</p>	<p>【左のNo.9について】</p> <p>(1. 良い 2. 普通 3. 改善が必要)</p> <p>回答数：1【7名】、2【7名】、3【1名】</p> <p>・指示、作業ともに完璧</p> <p>・一回りしただけ?</p> <p>・訓練が不明瞭(メリハリ)</p> <p>・さすが、プロ対応。段取り良く、作業を進めていた。</p>

No.	実施時間		フェーズ (段階)	訓練項目	訓練内容	実施機関
	開始	終了				
10	10:35	10:45		救援物資輸送、受入れ及び搬送訓練 ・倒壊家屋からの救助、出火建物の消火活動 ・負傷者の搬送 ・交通障害救助・救援活動を妨げる ・各地から救援物資が届く	救援物資関係機関は、熊谷警察署の先導により、救援物資を物資集配所に輸送する。 産業振興部は、自治会（自主防災組織）の協力を得て、輸送された救援物資を搬送先の避難所ごとに整理し、埼玉県トラック協会熊谷支部のトラック等に積み込み、各避難所へ配送する。	・熊谷警察署 ・くまがや農業協同組合 ・榎八木橋 ・日本郵便(株) 熊谷郵便局 ・榎伊藤園 熊谷 珈琲・コトリス・スシヤン(株) 埼玉第二支社・ソノデンが桶川支店 ・日本食材(株) 妻沼工場 ・日清シスコ(株) 東京工場 ・(株)マミーマート・ヤンマーアグリジャパン(株) ・大塚製薬(株)大宮支店 ・(一社)埼玉県トラック協会 熊谷支部 ・自治会(自主防災組織) ・産業振興部




アンケート

【左のNo.10について】
 (1. 良い 2. 普通 3. 改善が必要)

回答数：1【7名】、2【7名】、3【1名】

- ・物資の運搬や仕分けなどは、若い人がボランティアとして参加していただきたい。
- ・救援物資はどのように分配したかわからない。
- ・展示ブースに人が集まり、訓練見学の人が少なくなった。味噌汁とおにぎりの提供があったため。
- ・救援物資移動、若い方が少ない。

No.	実施時間		フェーズ (段階)	訓練項目	訓練内容	実施機関
	開始	終了				
11	10:45	11:10		救助救出訓練及び消火訓練	<p>家屋からの脱出不能者を救出するとともに、火災防御活動を行う。</p> <p>① 自衛隊は、倒壊家屋から脱出不能者を救出する。</p> <p>② 消防隊は、出火建物の消火活動を行う。</p> <p>③ 消防団は、断水による消防水利不足を補うため、遠距離中継送水を行う。</p> <p>④ 救急隊は、救出した負傷者を救急車により搬送する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・陸上自衛隊 第32普通科連隊 第5中隊 ・日立金属株 熊谷事業所 ・熊谷市消防団 ・消防本部(熊谷消防署、中央消防署) ・小川工業株 ・埼玉太平洋生コン(株)






アンケート

【左のNo.11について】
(1. 良い 2. 普通 3. 改善が必要)

回答数：1【10名】、2【3名】、3【2名】

- ・作業説明のアナウンスが聞き取りにくかった。
- ・指示、連携、作業報告ともに完璧
- ・内部が見えない。
- ・一番メインなので、「一般の方、前に見に来てください。」とアナウンスした方が良い。
- ・もう少し迅速に。消防隊の指示は、明確で良かった。
- ・訓練の精度が高く良かった（もう少し、近くで見学させても良いのではないか。）。
- ・消防隊のマイクが進行方向しか聞こえない。
- ・大きな車の陰になって、総務省の車で訓練が見えない。止め方を考えるべき。
- ・チェーンソーの展示もしてほしかった。
- ・メリハリがあり、訓練が明確で、本格的
- ・プロだけの作業ではなく、一般の方も参加すると良いのでは？（危険はありますが）
- ・作業はすばらしい。
- ・緊急時に、連携がとれて、素早く活動できたら、すばらしい。
- ・訓練に合わせて、緊急消防援助隊について、説明すると効果的。また、広域緊急援助隊、自衛隊災害派遣についてもアナウンスすると良い。

No.	実施時間		フェーズ (段階)	訓練項目	訓練内容	実施機関	アンケート 
	開始	終了					
12	11:10	11:30	フェーズ3 【復旧期】  ・ライフライン等の復旧	ライフライン事業者による復旧等訓練	<p>1 水道施設仮復旧訓練 水道部は、熊谷市管工事業協同組合の協力により、水道管破損箇所の仮復旧工事を行う。</p> <p>2 ガス供給施設仮復旧訓練 東京ガスは、道路陥没等により埋設管に被害が発生したため、漏えいガスの引火防止措置を図るとともに被害箇所の仮復旧工事を行う。</p> <p>3 電力施設仮復旧訓練 東京電力は、移動用発電車を活用し、自家発電設備に被害を受けた救急病院の電力と照明を確保する。</p> <p>4 飲料水の応急給水訓練 水道部は、(株)日本ウォーターテックス熊谷事業所とともに緊急仮設給水所を設置し、給水車による応急給水を行う。</p>	<p>・熊谷市管工事業協同組合</p> <p>・水道部</p> <p>・東京ガス(株) 熊谷支社</p> <p>・東京電力パワーグリッド(株) 熊谷支社</p> <p>・(株)日本ウォーターテックス 熊谷事業所</p> <p>・水道部</p>	<p>【左のNo.1 2について】 (1. 良い 2. 普通 3. 改善が必要)</p> <p>回答数：1【9名】、2【5名】、3【1名】</p> <p>・補修の説明ではなく、今起きていることの説明を、何のためにしているのかしてほしい。</p> <p>・各訓練は中央で実施すれば注目する。</p> <p>・水道、ガス復旧工事、素早い対応です。</p> <p>・専門部署作業は、全体的に素晴らしかった。</p> <p>・関係団体との連携、協力が見受けられ、アナウンスも良い。</p>
13	11:35	11:45		閉会式 〔整列不要、各テント内での参加〕	<p>1 講評</p> <p>2 閉会のことば</p>	<p>・消防本部(消防長)</p> <p>・全参加機関</p>	<p>【左のNo.1 3について】 (1. 良い 2. 普通 3. 改善が必要)</p> <p>回答数：1【5名】、2【8名】、3【0名】</p> <p>・暑さ対策(式典)大変良い。</p> <p>・もう少し、ゆっくりとアナウンスが望ましい。</p>

● みんなの防災フェア(災害体験・展示エリア)

▶【アンケート欄】は次のページにあります。

No.	時 間		項 目	内 容	実 施 機 関
	開 始	終 了			
1	9:40	12:00	煙体験ハウス	火災時の煙による被害の体験	消防本部(予防課)
2			初期消火体験	訓練用消火器を使用した、消火器の取扱い方法の習得	消防本部(熊谷消防署)
3			自然災害(3D土砂災害)体験車	3D映像・音響・振動・においなどで土砂災害を疑似体験	国土交通省 荒川上流河川事務所
4			災害派遣車両の展示	高機動車、軽装甲機動車及び偵察バイクの展示	陸上自衛隊 大宮駐屯地
5			応急手当体験	救急処置の体験	消防本部(警防課 ほか)
6			住宅用火災警報器設置の啓発	住宅用火災警報器の展示及び啓発資料の配布	消防本部(予防課)
7			住宅耐震相談	木造住宅の耐震に関する相談及び関係資料の展示	(一社)埼玉建築士会 大里支部 都市整備部(建築審査課)
8			防災用品の展示	障害者向けのライトやブザー等防災グッズの展示	NPO法人 熊谷市身体障害者福祉会
9			飲料水備蓄品の展示	ローリングストック方式による飲料水備蓄に関する展示	アクアクララ(株)
10			災害用伝言ダイヤルの体験	災害用伝言ダイヤル(171)の体験	東日本電信電話(株) 熊谷営業支店
11			分電盤模擬装置の展示等	分電盤模擬装置による操作説明	東京電力パワーグリッド(株) 熊谷支社
12			地震対策等の体験・展示	パネル展示及びマイコンメーター復帰作業の実演	東京ガス(株) 熊谷支社
13			非常食「五目ごはん」 プレゼント!	ペットに関する防災対策の展示	災害時のペットの避難等に関する啓発
14	気象関連(竜巻発生装置)の展示	簡易装置による竜巻発生原理の説明等		気象庁 熊谷地方気象台	
15	災害対策資機材・車両等の展示	災害用資機材・訓練参加車両の展示、パンフレット配布		航空自衛隊 熊谷基地	
16	地区防災計画の展示	現在作成中の「奈良地区防災計画」に関する展示		奈良自治会連合会	
17	スタンプラリー景品交換所	どこでも「3か所」見学・体験した方に景品を差し上げます		熊谷市	
18	災害「義援金」箱の設置	大阪北部地震・西日本豪雨の義援金箱を設置		熊谷市赤十字奉仕団	
19	10:40	12:00	炊き出し(おにぎり) 	航空自衛隊熊谷基地による炊き出し(通常米) 熊谷市赤十字奉仕団及び福祉部による炊き出し(ハイゼックス) 上記による炊き出し食(おにぎり)の参加自治会等への配付	航空自衛隊 熊谷基地 熊谷市赤十字奉仕団 福祉部(福祉課)・熊谷市社会福祉協議会
	見学者等への提供				
20	10:40	12:00	炊き出し(みそ汁) 	炊き出し食(みそ汁)の提供 ・参加自治会等への配布	(一社)埼玉県LPガス協会 熊谷支部 産業振興部
	見学者等への提供				

▶【アンケート欄】は次のページにあります。

● みんなの防災フェア（災害体験・展示エリア）についてご意見・ご感想があれば、ご記入ください。

（1. 良い 2. 普通 3. 改善が必要） 回答数：1【7名】、2【2名】、3【3名】

- ・「煙体験ハウス」、「初期消火体験」、「応急手当体験」の利用者が少ないようだ。自然災害体験者は利用が多いようです。
- ・NTT 災害用伝言ダイヤル171の番号は知っているが、実際利用できない人が多いようなので、体験しておく必要がある。
- ・各ブース丁寧な説明で良かった。
- ・体験できたので、良いと思います。
- ・スケジュールに従って黙々とやっているが、緊迫感を感じられない。何か物足りない。
- ・災害に対する様々な体験ができて良い。
- ・参考になる展示、体験ができて良かった。
- ・テント内に寄るコーナー表示を目立つようにしては！（テント表示の統一化により良好）
- ・民、公、自助のアピールをもっとしてほしかった。
- ・放送している時は、音楽を止めた方が良い。放送がよく聞こえないからです。
- ・今日は、防災士として参加致しましたが、すべてのブース等が設置してあり、自主的に考えるというより、仕上がった部署にセレモニー参加になっているように思える。
- ・ブースが狭く、体験がしにくいのでは？
- ・「初期消火体験」…水バケツ、投てきバックなどで、初期消火体験（電気・油を除く）を加えてはどうか。いつも消火器があるとは限らず、消火の基本は「水」と思う。
- ・「災害用伝言ダイヤル」…（171）のほか、「非常時は遠くの場所（親類・知人宅）を連絡ポイントに！」を広報すると良い。特に家族会議などで徹底する。
- ・「スタンプラリー景品」…別添“呼び笛と懐中電灯のセット”はどうか。常に携帯が可能で防災・防犯の両方に役立つ。100円ショップで販売されています。

● 訓練全体について、ご意見・ご感想があれば、ご記入ください。

(1. 良い 2. 普通 3. 改善が必要)

回答数：1【6名】、2【3名】、3【2名】

・訓練に中学生、高校生など市内の学校を輪番に参加するよう教育委員会とも連携を取り、実践していただきたいです。現場では若い力も必要です。

- ・熊谷市防災士への活動服を揃えた方が良い。
- ・市会議、市職員には統一した帽子があるのに、熊谷市防災士にも帽子くらい買ってほしい。
- ・一般の方が多く見学できるように市報で広報する、花火大会くらいのスペースをとって、また、一般席をもっと多く準備する。
- ・誘導等の指示は、もう少し的確で大きな声で実施できれば良かった。
- ・専門的用語を使い、リアリティーを求めてもらいたい（緊迫感を持って）。
- ・各機関との調整を日頃から取っていくことが重要である。
- ・読んでいるだけの会議（パネル等、時系列で実施）
- ・放送設備考える必要有り。埼玉県イツモ防災を参考？
- ・暑い日（当日）の温度を定期的に発表する。
- ・各テントの設置は、だれがやったのか。テント設置訓練も必要。全体的に見せる訓練が多かった気がする。参加する訓練を望む。
- ・全てにおいて説明不足。その都度、訓練の状況に、進行においての説明がほしかった（今、どんな状況で何をしているのか）。
- ・暑い熊谷らしく、水分補給等、暑さ対策を参加者に配慮していた点が良かった。
- ・基本的な訓練になっていて良かった。
- ・自治会の訓練の参考になりました。
- ・天候が、良すぎたが、1時間ごとに「ただ今の温度は〇〇度です。」などのアナウンスがあった方が良いのでは。
- ・全体的には、緊張感があり、普段からの訓練の結果を見たような気がします。
- ・参加者の年齢ですが、中学生・高校生が参加し、体験の場があれば、良いと思いました。
- ・官民が一体となって救助活動を行うことが必須。
- ・民間の事業者と常日頃から災害時における活動のマニュアルを具体的に確認し合っておく（コミュニケーション）。
- ・指揮命令を徹底して訓練しておく。
- ・とても、勉強になりました。身近で、自分にできることを、日頃から訓練していきます。
- ・危機管理室の皆さま、ありがとうございました。
- ・「参加者について」…自治会、防災・防犯ボランティアなど高齢者が大半と見受けられます。参加者が所属する団体の基盤若返りが必要。その方法の一つとして、今回の訓練には官民とともに、特別機能車が多く出展しているので、子どもたちを見学させ関心を高める。
- ・「河川氾濫、内水氾濫の訓練を取り入れてはどうか」…各地でゲリラ豪雨があり、水害も多い。荒川河川敷で実施されることもあり、ボートを利用した救出訓練も一考かと。